

# 平井まち子 市会報告

【発行】  
自民党神戸市会議員団  
神戸市中央区加納町6丁目5-1  
神戸市役所1号館28階



<http://www.55machiko.jp> 平井まち子 検索

6月11日より6月22日まで、平成24年度補正予算議案等を審議する第2回定例会市会が開催されました。議長・副議長と常任委員会および特別委員会の委員が改選され、議会の新たな1年間がスタートしました。

## 【今期 平井真千子の役職】

- 自民党神戸市会議員団 政調会長
- 都市防災委員会 委員
- 大都市行財政に関する特別委員会 副委員長

常任  
委員会  
報告

消防局・危機管理室・都市計画総局を審査

## 都市防災委員会



今期は「都市防災委員会」委員となりました。7月9日、26日に開会された委員会での平井の質疑の一部を紹介します。まちづくり・消防・救急・防災など暮らしに直結する分野を担当します。寄せられたお声を反映させながら、日本一災害に強く、美しいまちを目指してチェックと提言をまいります。

### 新長田アスタくまづかについて

**問** アスタの各棟で、まちづくり会社が出してきた予算議案に暫定の承認、または保留という棟が多くある。これまで店舗の区分所有者から管理体制、会社の経営体質自体に改善要望があったが、信頼回復をできていない。会社、神戸市は問題解決にどう取り組んできたのか。また今後具体的に要望に応えていけるのか。

**答** 新長田まちづくり会社に対しては議会での議論について説明をし、指導もしてきた。安定的なビル管理の必要性はあるものの、神戸市としては、会社を擁護するのではなく、区分所有者の視点で集会に参加し、3ヶ月を目処に管理者から出された議案について暫定承認した。3ヶ月の中で期待が持てる提案を会社に求めて、最大限の努力をさせていただく。

### 神戸スマート都市づくり計画について

**問** 新たな「神戸スマート都市づくり計画」は環境と共生し、きめ細やかに都市空間の質を高める目的ということだが、「デザイン都市」という大きな目標を縦割りではなく進めるためのデザイン推進室との連携が不十分では。➤

**答** 今後、例えばウォーターフロントのようなモデル地区を3つくらい選び具体的に取り組んでいく中で、デザインの視点から緑の量や配置などを検討するとき、デザイン担当部局をはじめ関係部局と調整しながら、また、市民や事業者と協働で進めていきたい。

### 新長田大橋第3地区の再開発事業について

**問** 大橋第3地区は今春事業計画の変更がなされたが、地区の復興の当事者のまち協から反対の意見表明があり、現在協議中ということである。市と協議会が共に積み上げてきた、当地区では「区分所有、高度化共有以外認めない」という確認に反する計画変更ではないか。

**答** 共同化、高度化という形が再開発事業にとって有効と考え、その方針が原則であった。将来個人所有ということが出てくるなら地元全員の合意があれば可能というニュアンスも残した。ただ、今回はケミカルシューズ組合は権利者が集まった集合体であると考えているが、今後事業を進めるにあたり、大若協議会の理解を求め丁寧に話し合いをさせていただきたい。

詳しくは→<http://www.city.kobe.lg.jp/sikai/>  
で市会情報、議事録の閲覧ができます。